






SDGs 宣言達成状況報告書

私たちは、宣言書に記載した取組目標の達成状況を次のとおり報告し、持続可能なまちづくりに向けて、次のとおり取り組むことを宣言します。

報告日 2022 年 2 月 9 日

事業所・団体等又は関連事業者等としての2030年の（又は中長期的な）あるべき姿			
男女問わずイキイキと活躍を出来る労働環境を整え、情報やマッチングを求めている自治体、企業、教育機関、団体、個人に対して誰一人取り残す事のないよう情報発信が出来る地域を元気にする会社			
事業所・団体等又は関連事業者等としてのねらい、特徴的な活動			
SDGsに関心が高い自治体、企業、教育機関、団体、個人に対して情報発信やマッチングを行う			
目標に関連する取組内容			
ゴール	2021 年12月31日までの取組目標	左記取組目標の達成状況	2022 年12月31日までの取組目標
	SDGsボードゲームを修学旅行だけではなく、社員旅行、社員研修・視察などの一般向けの提案を強化し、SDGs教育の普及に力を入れる。	シニア世代に向けてのSDGsボードゲーム20名程度×3回を実施に向け、計画中。	社員旅行、研修等の一環として、旅前：SDGsボードゲーム、旅中：視察、サステナブル旅行体験、旅後：日常生活への落とし込みといった形のプログラムの販売を強化し、SDGs教育の普及に力を入れる。
	目標1:総合職のキャリアアップに向けた研修の受講率を男女ともに 80%以上とする。目標2:全社員の残業時間を月平均 20 時間以内とする。	左記目標は2022年3月末までの期間で実施しており、未だ結果は出ていない。	継続して下記目標を目指す。目標1:総合職のキャリアアップに向けた研修の受講率を男女ともに 80%以上とする。目標2:全社員の残業時間を月平均 20 時間以内とする。
	全国の自治体、企業への『企業版ふるさと納税』のPRや営業を強化し、セミナーを積極的に開催する。年間10件のマッチングを目指す。	2021年度、全社的に6件のマッチング実績あり。	
	自治体事業へのLINE活用の提案を強化する事により、自治体、市民双方がデジタル化、連携する。更には地域の祭りやイベントの予約受付・管理システムとしての提案も行い、安心・安全で老若男女問わず住みやすい街づくりを実現する。	2021年に『静岡県移住相談センター』の公式LINEの作成をし、県内の移住情報発信を開始・継続中	国のデジタル田園都市国家構想に基づき、県の発信だけでなく、県内全域（特に人口減少が顕著である過疎地）のまちの魅力発信と移住を促進するプログラムの提供を行う。また、移住情報発信を県だけでなく各市にアプローチし、1自治体以上のLINE活用へ誘導する。
	東京2020閉会後も、その考えを継続し、開発途上国・後発開発途上国への更なる送客（販売強化）や交流をおこなう。（特にカンボジア、ミャンマー、ラオス、ネパール、バングラデシュなどアジアを中心に）	新型コロナウイルスの感染拡大の影響により海外旅行の需要は著しく減少し、販売実績なし。	オンラインツアーや、オンライン交流教育プログラム等の販売を通じ、ポストコロナの送客を見据え活動を続けていく。

（記載上の注意）

- 1 取組目標は**3つ以上のゴールについて目標を設定し、記載**してください。
- 2 取組のない目標については、行ごと削除してください。
- 3 取組目標は、出来る限り定量的に記載してください。
- 4 ゴールとの関連が不明なものは「その他」に記載してください。
- 5 取組目標については、毎年1月に達成状況を報告していただきます。

1	事業所・団体等又は関連事業者等の名称	東武トップツアーズ株式会社 静岡支店	
		本社が届け出る場合は、事業所（支店・営業所等）の数	
2	業 種	13. サービス業（他に分類されないもの）	
3	従業員（構成員）数	13 人	
4	代表者 職・氏名	職 名	静岡支店長
		氏 名	竹内 規夫
5	所 在 地	〒 420-0859	
		静岡市葵区栄町3-1 あいおいニッセイ同和損保静岡第一ビル10階	
6	ホームページURL	https://www.tobutoptours.co.jp/	